

第9号

新貨物ターミナル通信



今号の一枚

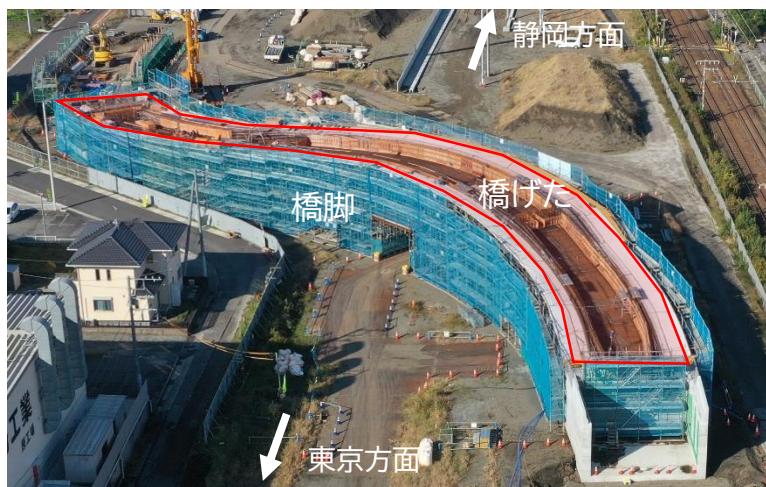
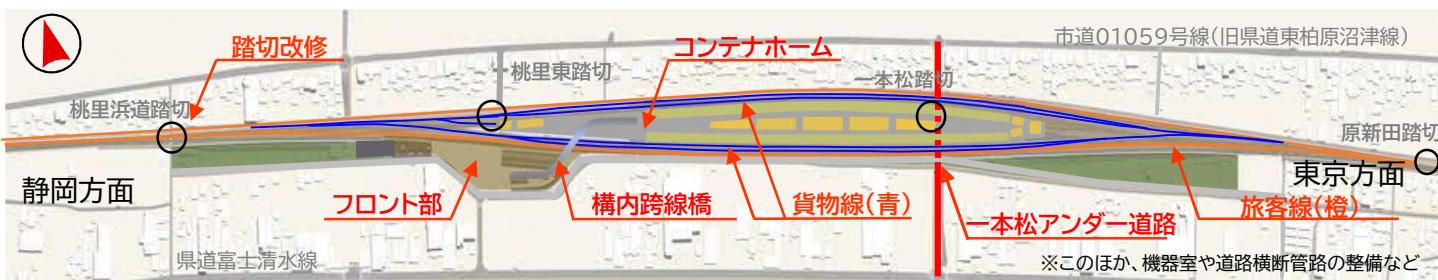
「消防の一斉放水」
毎年、成人の日に行われる沼津市消防出初式では、式典・パレード後に狩野川河川敷で一斉放水を行っています。

新貨物ターミナル工事 着々と進行中

鉄道施設工事が始まって約1年が経ち、将来のターミナルの姿が徐々にわかるようになってきました。引き続き、コンテナホームや構内跨線橋の工事、周辺道路等の整備を実施しており、今年も着実に進めていきます！



新貨物ターミナル東側から撮影(R6.12月撮影)



構内跨線橋は橋げたの築造を進めしており、昨年12月からは地上から圧送したコンクリートを流し込む作業が始まりました。今年夏頃の完成に向け工事を進めていきます。

完成までの間、道路の迂回などご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。



②構内跨線橋橋げたコンクリート流し込みの様子(R6.12月撮影)



実施中の工事の内容、直近2週間の工事工程などは、沼津土木事務所のホームページに掲載しています。



沼津土木事務所HP

「新貨物ターミナル工事のお知らせ」
で検索して下さい。



Facebookで
鉄道高架事業発信中！



沼津のまちづくりの最新情報はこちらで▲
皆さんのいいねをお待ちしています！！

現場レポート③ ～一本松アンダー道路の整備～

第3回は新貨物ターミナルの地下を南北に横断する「一本松アンダー道路」についてレポートします。

一本松アンダー道路は、新貨物ターミナル整備に伴い廃止される一本松踏切の代替道路として新貨物ターミナルをアンダーパスする道路です。

新貨物ターミナルの整備に合わせて、現在の一本松踏切付近に車道と歩道を備えたアンダー道路の整備を実施しています。



現在、東海道本線南側で、地下水を止水対策の上、深さ約9mまでの掘削が完了し、鉄筋コンクリートのボックスカルバート(箱型構造物)の築造を行っています。ボックスカルバートの築造完了後は埋戻し、東海道本線をターミナル南側に移設後、現在の線路の部分を掘削して残りのボックスカルバート築造といった順序で、段階的に工事を進めていきます。



鉄筋が張り巡らされた現場内部の様子

静岡県沼津土木事務所
都市計画課鉄道高架班

〒410-0055 沼津市高島本町1番3号
TEL:055-920-2222 FAX:055-926-5527
MAIL:numado-toshikei@pref.shizuoka.lg.jp

工事現場見学会

11月16日・27日、地元自治会の皆様を対象に、新貨物ターミナル鉄道施設工事の現場見学会を開催しました。

この見学会は、一昨年10月に始まった工事の進捗状況を地域の皆様にお知らせすることを目的としたもので、静岡県と沼津市から鉄道高架事業や周辺道路の整備についての説明を行い、続いてJR貨物の案内で貨物施設現場を見学しました。



事業説明の様子

現場内では、現在築造中の構内跨線橋と一本松アンダー道路について、工事担当者が作業内容などを説明し、ご参加頂いた皆様からのご質問にお答えしました。今後も、地元説明会や広報紙、現場見学会などにより工事の進捗を発信し、地元の皆さまのご理解を得ながら工事を進めていきます。



一本松アンダー道路見学の様子

沼津市沼津駅周辺整備部
推進課

〒410-8601 沼津市御幸町16番1号
TEL:055-934-4768 FAX:055-934-2310
MAIL:suishin@city.numazu.lg.jp